

ともだちに あそびの ルールを おしえよう

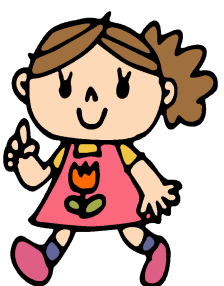
なまえ

◎りなさんの クラスでは、 おたのしみかいの じゅんびを しています。 みんなで 「たすけおに」を する ことになりました。 りなさんが みんなに 「たすけおに」の ルールと あそびかたを せつめい しています。

【一年一組 いちねんいちぐみ おたのしみかい】

「たすけおに」の ルールと あそびかた

まず、おにの いえを きめます。



ア

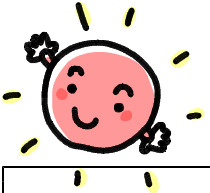
おにが にじゅう二十 かぞえる あいだに にげるひとは にげたり かくれたり します。

おには かずを かぞえ おわったら にげるひとを つかまえに いきま
す。このとき いえを まもる 「みはり がかり」を つくっても よい
です。

おにが にげるひとに タッチ したら にげるひとは つかまります。

つかまった にげるひとは おにのいえに 入れられます。

イ



① ア に はい 入る ことばを えらんで ○を つけましょう。

- () おに チームと、 にげるひと チームに わかれます。
- () おにの たからものを きめます。
- () おには やりたい ひどが やれば よいと おもいます。



② りなさんは、「かずは さんじゆう 三十に さんじん しても よいです。」と さんじん いう はなし せつめいを わすれて さんじん しまいました。 さんじん どこに さんじん 入れたら よいか さんじん 三人で はなし 話を さんじん しています。 だれの いけんが さんじん うれしいでしょうか。 さんじん うれしい さんじん ものを さんじん えらんで ○を つけましょう。

【あゆみさん】
わたしは、「おにが さんじん にげるひとに さんじん タッチ さんじん したら さんじん にげるひとは さんじん つかまります。」のあとに さんじん せつめい さんじん したら さんじん よいと さんじん おもいます。

【りょうくん】
ぼくは、いちばん さんじん さいしょに さんじん いった さんじん ほうが さんじん わかりやすいとおもいます。

【まきこさん】
わたしは、「おにが さんじん 二十 さんじん かぞえる さんじん あいだに さんじん にげるひとは さんじん にげたり さんじん かくれたり さんじん します。」のあとに さんじん 入れたら さんじん わかりやすいとおもいます。

③「たすけおに」の ルールには つづきが あります。
入る^{はい} せつめいで ただしい ものを 一つ^{いち} えらんで ○を つけましょう。

イ に

けんかに ならないように ルールを まもって みんなで たの
しく あそびましょう。

「たすけおに」が おわったら つぎは、みんなで なわとびを し
たいと おもいます。

おにのいえに 入^{はい}っている にげるひとは、 なかまに タッチされ
ると また、 にげる ことができます。



ともだちに あそびの ルールを おしえよう (こたえ)

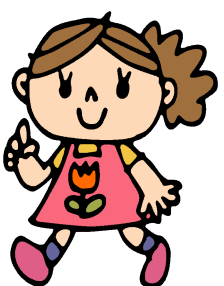
なまえ

◎りなさんの クラスでは、 おたのしみかいの じゅんびを しています。 みんなで 「たすけおに」を する ことになりました。 りなさんが みんなに 「たすけおに」の ルールと あそびかたを せつめい しています。

【一年一組 いちねんいちぐみ おたのしみかい】

「たすけおに」の ルールと あそびかた

まず、おにの いえを きめます。



ア

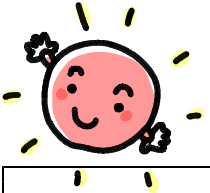
おにが にじゅう二十 かぞえる あいだに にげるひとは にげたり かくれたり します。

おには かずを かぞえ おえたら にげるひとをつかまえて いきま
す。このとき いえを まもる 「みはり がかり」をつくっても よい
です。

おにが にげるひとに タッチ したら にげるひとは つかまります。

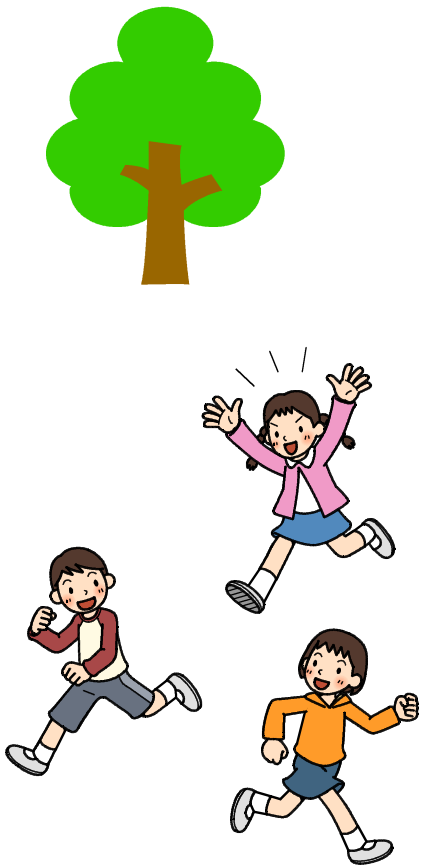
つかまった にげるひとは おにのいえに 入れられます。

イ



① ア に はい 入る ことばを えらんで ○を つけましょう。

- (○) おに チームと、にげるひと チームに わかれます。
- () おにの たからものを きめます。
- () おには やりたい ひどが やれば よいと おもいます。



② りなさんは、「かずは さんじゆう 三十に さんじん しても よいです。」と さんじん いう はなし せつめいを わすれて さんじん しまいました。 さんじん どこに さんじん 入れたら よいか さんじん 三人で はなし 話を さんじん しています。 だれの いけんが ただしいでしょうか。 さんじん ただしい さんじん ものを さんじん えらんで ○を つけましょう。

【あゆみさん】
わたしは、「おにが さんじん にげるひとに さんじん タッチ さんじん したら さんじん にげるひと さんじん は さんじん つかまります。」のあとに さんじん せつめい さんじん したら さんじん よいと さんじん おもいま さんじん す。

【りょうくん】
ぼくは、いちばん さんじん さいしょに さんじん いった さんじん ほうが さんじん わかりやすいと さんじん おもいます。

【まきこさん】
わたしは、「おにが さんじん 二十 さんじん かぞえる さんじん あいだに さんじん にげるひとは さんじん にげたり さんじん かくれたり さんじん します。」のあとに さんじん 入れたら さんじん わかりや さんじん すいと さんじん おもいます。

③「たすけおに」の ルールには つづきが あります。
入る^{はい} せつめいで ただしい ものを 一つ^{ひとつ} えらんで ○を つけましょう。

イ に

() ()
けんかに ならないように ルールを まもって みんなで たの
しく あそびましょう。

() ()
「たすけおに」が おわったら つぎは、みんなで なわとびを し
たいと おもいます。

(○) ()
おにのいえに 入^{はい}っている にげるひとは、 なかまに タッチされ
ると また、 にげる ことができます。

